実践記録

「笠縫東いきもの自然学校」プログラム②
「ほたるフェスタ」

実施日	活動場所	参加者	講師	スタッフ
2023.6.3 17:00～21:05	笠縫東まちづくりセンター　葉山川堤防　中ノ井川堤防など	54名 子ども 30名 大人　16名	鈴木道弘先生	約50名 まち協等約45名　草津塾2名　市2名 「いきもの自然学校」アドバイザー1名

○挨拶・本日の日程説明・・・水野　17:00～

ホタルとカワニナの話　17:00～17:45



■講師・・・鈴木道弘先生

①紙芝居　「ホタルがとんだ」

※子どもたちを引き付ける鈴木先生の語りと物語

②お話「幼虫時代のくらしとカワニナ」

※ホタルは幼虫時代、水中でカワニナを食べて成虫になること等について説明。

③カワニナの観察

※各班にカワニナを配布　　初めて見る子どもが多く見入る姿が見られた。

○おにぎりタイム　17:45～

○次の活動場所(和室・研修室)へ移動　18:15～

ほたるの折り紙・うちわ作り　18:20～18:55



■講師・・・民生委員児童委員協議会より

※活動場所・・・1階和室(3・4・5班)　　2階研修室(1・2班)

①折り紙でほたるづくり

②作ったホタルやシール、折り紙をうちわに貼り付け装飾する。

※親子とも熱心に取り組み和気あいあいとした雰囲気が見られた。

○大会議室へ移動　18:55～



ほたるに関する話　19:00～19:30

■講師・・・鈴木道弘先生

■生物多様性の学び・・・ホタルを通して、生物多様性の恩恵や人間生活との関わりを考える。

※パワーポイントでクイズを交えながら説明　　資料:ホタル学習「ホタルと友だちになろう！」



◉「ホタルを見たことがありますか？　さわったことがありますか？」

◉「ホタルはなぜ光るのですか？ ホタルの光は・・」

➡・目を楽しませ心を和ませる・自然のすばらしさを伝える
・ふれあいの場をつくる・世代を超えた交流を促す

→ 生物多様性の恵みの一つ「文化的サービス」に気づく

◉「ホタルがすむ環境が変化しています」

・河川改修・浚渫工事・宅地開発などによる環境変化
・人間の暮らしの夜行性化・・・ホタルにとっては「光害」

→ 日常生活や社会活動が生物多様性にどのように関係しているかに気づく

◉「ホタルから思うことは・・」

・人間は生態系の頂点。自然の恵みの中でいろいろな生き物たちに支えられ生きている。

→ 生物多様性の重要性に気づく

・自然の営みの中、人間の豊かさや便利さだけを求めるのではなく、いろいろな生き物たちが生きている環境を考えること。生物多様性が大切。

→ 生物多様性と人間生活との関わりを考える



実践記録

○ほたる観察の説明・諸注意・班スタッフ紹介　19:30～□

○トイレ休憩　→駐車場へ移動　→班ごとに人数確認　19:35～

ホタル観察　19:45～21:40

○観察ルート

まちセン→葉山川天神西橋→洲子橋→環境衛生センター→集町中ノ井川→まちセン

○安全対策

①各班にスタッフ2名　②行燈設置　③環境衛生センター前中ノ井川堤防の除草（事前）

④危険個所（7か所）に各町内会よりスタッフ配置　⑤事前事後の人数確認

○ホタル出現場所

昨年度と比べ葉山川堤防での出現が若干増えた。一方、昨年度それなりに見られた環境衛生センター前中ノ井川堤防ではほとんど見られなかった。（事前の除草作業が影響？）

○班スタッフの活躍

先頭に立ち声掛けをするなど安全に配慮した引率、また参加者とふれあう姿も見られた。

○参加者の感想

・こんな身近な場所でほたるを見れると思っていなかったので新しい発見でした！
・初めてホタルを見ました。暗い中で光を見つけたときは感動しました。
・皆で歩いて自然のホタルの光が見れてうれしかったです。より親しみが持てました。
・ホタルが見れたこと。間近で見ることができ感動しました。

○まちセン到着　20:40

班ごとに人数確認　→報告　→大会議室へ

連絡・振返り　20:50～21:05

今日一日の活動を振返りアンケート用紙に記入する。（以下感想例）

質問1　一番楽しかったこと・心に残ったことは？

・ほたるを手にのせられたことです。
・おり紙をおってうちわを作ったのが一番楽しかったです。
・ほたるをすぐ近くで見たことが楽しかったです。ワクワクしました。
・ホタルの生体について学べたことと実際にホタルを見られたことです。
・身近な自然の中にホタルがいることを改めて感じた。

質問2　新しい発見・初めて知ったことは？

・とても近くでほたるを見て光があつくないことや5匹くらいしか生まれないことを知ってすごいなと思ったし大切にしたいと思った。
・思っていた色とぜんぜんちがってびっくりした。メスのほうが大きいことをはじめて知りました。
・光っているホタルはホタルの終わりころだと改めて知り大切な光だなと思いました。昨日の嵐の中、生き延びてくれたことにも感動した。

質問3　その他　思ったことなどは？

・子どもに誘われて飛び入りで参加しましたが、地域の方々に優しく接していただきとても心に残る時間となりました。スタッフの方々本当にありがとうございました。
・とても楽しく勉強になるひと時でした。できるだけ自然やホタルと共存していくために必要なことをこれから考えていきたいです。色々と準備してくださりありがとうございます。
・地域の方の優しさ思いやり等あたたかい気持ちにふれる経験ができて良かったです。（県外から引っ越して来て、今までこのような関わりがなかったので。）

■本実践の評価は別紙参照

別紙　令和5年度「笠縫東いきもの自然学校」プログラム②の評価











